第４１回 遺伝子技術セミナーのご案内

テーマ　「ウェスタンブロットのコツ」

日時　：　平成２１年　６月１７日（水）　１６：１５ー
場所　：　自然科学研究支援開発センター
　　遺伝子実験部門　セミナー室

タンパク質解析に欠くことのできないウェスタンブロットは、多くの研究者の方に利用されております。日本ミリポアでは、永年、ウェスタンブロットのトラブルシュートを行っております。本セミナーでは、蓄積されましたトラブルシュートのノウハウを元に、実験のコツについてお話をさせて頂きます。トラブルの例として、検出感度向上、バックグラウンド低減などを例にとり、ウェスタンブロットの基本原理を踏まえた、トラブル解決への指針と考え方を分かりやすく、説明させていただきます。また、ミリポアが独自に開発した新技術「吸引ろ過を用いた免疫検出法」に関して、原理から実例までをご紹介します。皆様のご研究にお役立ていただければ幸いでございます。

プログラム内容　（約２時間）

1. ウェスタンブロットの概略
2. 転写において重要なこと

　目的タンパク質をメンブレン上に効率よく転写（トランスファー）していただくために、バッファーの組成などの具体的な条件を交えながらご説明いたします。

3. 発光検出において重要なこと

　現在、日本でもっともよく行われている発光検出法である、化学発光検出(ケミルミネッセンス)において、最適な S/N 比で検出を行うための近道をご紹介いたします。

4. 吸引ろ過を用いた免疫検出法

　吸引ろ過を用いた新しい免疫検出の手法と、2008 年 7 月発売以降、多くのお客様にご愛顧いただいております、SNAP i.d. のご紹介をいたします。

5. まとめ

主催：自然科学研究支援開発センター・遺伝子実験部門
（問合せ）　管理室　西野　内線 6272
共催：日本ミリポア株式会社